

市民の声と市の回答

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	所管課	回答日
1	道路区画の整理 依頼	むつ市旭町10番8、10番12～17の道路について整理してもらいたい。 【概要】 1. 昭和63年に住宅道として使用、近年は住宅件数の増加に伴い悪路化、2年前にはアパートの建設があり、大型車両の往来が増加し、道路の損傷が著しい。 2. 状況(現状) (1)地盤が軟弱であれやすい。 (2)砂利を整備しても一時的である。 (3)車の往来及び除雪作業等で側溝に砂利・落葉・生活廃棄水が堆積する。 (4)側溝は傾斜度5度と低く、流れが非常に悪く、夏場は異臭が漂う。 3. 以上の事から早急に道路及び側溝整備をお願いするものである。	御要望いただいた箇所は、市が管理しております道路ならびに水路となっておりますが、利用者が限定されることから優先順位としては高くない路線となっております。しかしながら、前回御要望いただきました平成29年から、整備が必要な路線という位置付けは変わらないため、市内全域における道路整備の進捗状況を見極めながら、整備を進めるための予算確保及び、整備完了までの適切な維持管理に努めてまいりますので御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。	都市整備部 土木維持課	12月3日
2	伐採されている 木々について	かなりの面積伐採されているのが下から見ていてもわかります。右側の稜線に沿って更に最近伐採されていますが、あれは何のためのものなのでしょうか？ いつか、トマト工場のテレビ放送で、年取った木よりも若い木の方が酸素をより放出するから伐採を計画的に進める、みたいなことを聞きましたが、それでしょうか？ 森を生活の場にいる動物の保護についても、専門家と検討した結果なののでしょうか？ 去年、ブナの大凶作が原因で山のクマが食べ物を探して人里に降りて来る現象が日本中でみられました。 人と野生動物の共存という面を考えると、これから山にはクマの食べ物になる木々を増やして行かなければならない方向にあると思いますが、その点を十分に考慮された計画なののでしょうか？ 山にはいろいろな木々があり、水を蓄え、里に水をもたらししています。森は数百年かけてバランスを保っています。 2年前から早掛沼公園の水をほぼ完全に抜いて工事が行われました。その結果、今年早掛公園の桜が全く咲かなかったのをご存知ですか？ 全ての木々が花を咲かせることができなかったということの原因を考えると、今まで沼から地続きで十分な水を蓄えていた早掛公園の丘の土が、いきなり水分が供給されなくなり、それまでの生態系が成り立たなくなったことが原因だろうと私は感じています。 温暖化が進み猛暑が続くこの時期に森を伐採し、山の水を更に無駄に蒸発させる状況を作っていることに、不安しか感じられません。 去年むつ市だけで75頭のクマを殺したそうですね。来年は20頭ほどだと聞きました。 絶滅させるつもりなののでしょうか？ 自然を売りにしているむつ市で、本当にこれが多方面から見て持続可能な社会を作る方向に向かっているのでしょうか？ 酸素を放出させるとはどの程度の効果に期待して、このような犠牲の多い計画を実行しているのでしょうか。 口先だけのPRIにしか聞こえないんです。むつ市はSDGSIにこんなに取り組んでいるんですよ、と言いたいがために、軽率に派手なアクションを起こしているんじゃないかと。 あの伐採の量は、全く納得できません。	【下から見える伐採箇所について】 御意見をいただきました伐採箇所について御指摘の正確な位置はわかりませんが、運動公園付近から釜臥山のふもとに見える伐採跡地であれば、国有林の伐採跡地であり、市がトマト工場(株式会社寅福プラント)との協定により伐採した場所ではございません。 国有林については、林野庁の技術者が森林法に基づいて計画を立て、計画に沿った伐採作業が実施されています。また、伐採完了後2年以内に植樹(再造林)していると伺っております。 【動物の保護について】 国有林及び市有林において、クマ等の動物の餌料となるドングリ等が実るナラやブナ、クリ等はほぼ伐採していません。伐採する樹木は、主にスギ等の木材として利用するために、人工的に植樹したものです。 【トマト工場へのむつ市からの木材供給について】 木材供給にあたっては、森林法に基づく森林経営計画を策定しております。この計画では、森林の状況により、皆伐の面積の上限や森林整備に必要な間伐を最低限行うべき面積等が国の基準によって決まっております。 トマト工場への木材供給においても、国の基準の範囲で伐採いたします。また、基準に基づいて、森林整備として間伐や再造林を実施いたします。 以上のとおり、動物の保護及び市がトマト工場に対して行う木材供給については、森林法に基づき、木材利用と森林の有する水源のかん養や生物多様性保全等の公益的なバランスを保ちながら実施してまいりますので御理解賜りたいと存じます。	産業政策部 農林畜産課	12月5日

3	新型コロナウイルスワクチン後遺症患者救済についての提案	予防接種健康被害救済制度について、奈良県や春日井市のようにホームページや幅広い広報媒体で分かりやすく案内する事。 予防接種健康被害救済制度申請希望者に、分かりやすい書き方案内を作成し、希望者に案内を配布、ホームページや幅広い広報媒体で周知する事。 市内全ての病院に対して予防接種健康被害救済制度を希望される患者さんに、受診証明書の記載やカルテの写しの拒否をしないように通達を出す事。 病院用に「受診証明記載マニュアル」を作成しホームページ広報で案内する事。また作成したマニュアルを医師会、各病院に分かりやすく案内、周知する事。 ワクチン接種記録の保管期限延長、若しくは接種者手帳の発行を国に働きかける事。 市内の小中学校に通う、ワクチン健康被害の児童・生徒に対する、教育を受ける機会の保持の為、被害を把握するための調査を行い、各学校に体調不良で通えなくなった子供にオンライン授業を検討したり、出席日数に関して、診断書がある場合出席停止扱い等を検討したり、進級卒業に関し柔軟な対応を行うよう各学校に通知する事。 ワクチンによる健康被害によって職を失った方、体調不良による再就職の難航者に対する生活の救済の為、調査を行い必要な処置を行うよう、国に働きかける事。 参考資料 奈良県HP健康被害急性性制度における「受診証明」の記載マニュアル(第3版) https://www.pref.nara.jp/secure/306958/jushinsyoumeisyo_manual.pdf 春日井市HP健康被害救済制度における「受診証明書」の記載マニュアル(第1版) https://www.city.kasugai.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/001/032/746/kasugai-jyushinsyoumei-kisai.pdf	【御提案内容】 ●予防接種健康被害救済制度について、奈良県や春日井市のようにホームページや幅広い広報媒体で分かりやすく案内する事。 ●予防接種健康被害救済制度申請希望者に、分かりやすい書き方案内を作成し、希望者に案内を配布、ホームページや幅広い広報媒体で周知する事。 ●市内全ての病院に対して予防接種健康被害救済制度を希望される患者さんに、受診証明書の記載やカルテの写しの拒否をしないように通達を出す事。 【御回答】 むつ市では、各種予防接種対象者へ個別通知(実施のお知らせ)をしており、その中で予防接種健康被害救済制度についてお知らせしております。 さらに、健康被害救済制度申請希望者には、個別に書類等の説明をさせていただき対応をとっております。 また、市内医療機関にも個別に通知しており、申請希望があった場合には可能な限り医療機関と連絡を取らせていただいております。 【御提案内容】 ●病院用に「受診証明記載マニュアル」を作成しホームページ広報で案内する事。また作成したマニュアルを医師会、各病院に分かりやすく案内、周知する事。 【御回答】 各医療機関に対しましては、国が公表しております「予防接種健康被害救済制度」の中で受診証明書の記載について確認したうえで記載していただくことを周知しております。 【御提案内容】 ●ワクチン接種記録の保管期限延長、若しくは接種者手帳の発行を国に働きかける事。 【御回答】 全国的な動向を踏まえ、必要に応じて、国に働きかけてまいりたいと存じます。 【御提案内容】 ●市内の小中学校に通う、ワクチン健康被害の児童・生徒に対する、教育を受ける機会の保持の為、被害を把握するための調査を行い、各学校に体調不良で通えなくなった子供にオンライン授業を検討したり、出席日数に関して、診断書がある場合出席停止扱い等を検討したり、進級卒業に関し柔軟な対応を行うよう各学校に通知する事。 【御回答】 5類感染症への移行後の学校における新型コロナウイルス感染症対策については、学校保健安全法や学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアルにのっとり児童生徒に配慮した対応をしております。 【御提案内容】 ●ワクチンによる健康被害によって職を失った方、体調不良による再就職の難航者に対する生活の救済の為、調査を行い必要な処置を行うよう、国に働きかける事。 【御回答】 全国的な動向を踏まえ、必要に応じて、国に働きかけてまいりたいと存じます。	健康福祉部 感染症予防課 教育委員会 総務課 産業政策部 商工労政課	12月12日
4	むつ市長のX(旧Twitter)について	市長のXでの配信を毎回見っていますが非常に見にくいです。ハッシュタグの「#」の異常な使用が目立ち内容が入ってきません。きつと#をつけると青色に表示され文字を目立たせたい意図があると思うのですが、これは逆効果です。Xで一定数以上の文章を表示させる場合「さらに表示」と表示されますが、それを押すときに謝って#を押してしまう時があり、市長ではない別の方の投稿が表示されてしまいます。これでは市長の発信内容を読む人は少なくなってしまうと思います。長文を投稿される場合は是非「芦屋市長」の投稿を参考にしてください。太い黒文字、文章の最後に複数のハッシュタグ、詳しい内容が書かれたURLなど非常にわかりやすいXの投稿となっています。または是非周りのの方のスマホからご自身の投稿をご覧になっていたきたいです。高齢者は文字は大きめに表示され、若い方は文字を小さめに設定されていることが多いです。さまざまな角度から検証しSNS運用をして欲しいです。このようなXの運用をされているのはむつ市長だけです。	ハッシュタグの使用につきましては、タグをキーワードにして検索された方の目に触れる機会を増やし、市のPRと交流の創出を図ることを目的に使用しております。 しかしながら、〇〇様の御指摘のとおり、白文字との混在による視認性の低下、投稿文字数の増加に伴い「さらに表示」が表示されることから、近接するハッシュタグを誤って押す現象もあることを確認させていただきました。 また、兵庫県芦屋市長のX投稿も参照させていただき、そのほか地方公共団体含め効果的な投稿を実施されている方々の文章構成等を研究させていただいたところであります。 今後におきましては、〇〇様からの御助言も参考にさせていただきながら、市政のために駆け巡る市長の今をリアルタイムで市民の皆様へわかりやすくお届けできるよう、さらなる投稿の質向上を図ってまいりたいと存じますので御理解賜りたく存じます。	総務部 市長公室	12月19日